

*** 2020年に予想される国(経産省関連)の主要補助金、及び主要支援制度 ***

平成31年9月作成:和歌山県よろず支援拠点 矢埜

名称	概要 (2019年度の公募概要)	補助対象	2019年度 予算額実績	2020年度 予算額	公募開始予想	申請窓口・事務局	採択率	関連サイト	注記
ものづくり・商業・サービス 生産性向上促進補助金 (通称:ものづくり補助金)	新製品開発のための製造機械の購入や効率的な最新の加工機等の購入やシステム構築費用などを支援し、中小企業の生産性向上を図ります。 * 一般型:上限:1,000万円 補助率:1/2 * 小規模型:上限:500万円 補助率:小規模事業者2/3、その他1/2 (注)補助率は先端設備等導入計画、経営革新計画を取得して一定の新製品開発のための製造機械の購入や効率的な最新の加工機等の購入やシステム構築費用などを支援し、中小企業グループの生産性向上を図ります。 * 企業間データ型:上限2000万円 補助率1/2 * 地域経済牽引型:上限:1,000万円 補助率:1/2 (注)補助率は先端設備等導入計画、経営革新計画を取得して一定の要件を満たせば補助率が2/3へ引き上げ	設備投資 (小規模型のみ試作品 開発あり)	補正:800億円	未定	例年通りであれば、 1次:2020年2月頃 2次:2020年7月頃	未定 昨年は和歌山県中小企業 団体中央会(通称:中央会)	2019年は 1次=51%	http://www.chuokai-wakayama.or.jp/chuokai/news/news-detail.php?no=310	関連サイトは和歌山県中央会の31年2次公募開始発表記事。 採択事例サイトは下URL。 http://www.monodukuri-hojo.jp/TopPage.aspx
ものづくり・商業・サービス 高度連携促進補助金 (共同申請の連携型 ものづくり補助金)	新製品開発のための製造機械の購入や効率的な最新の加工機等の購入やシステム構築費用などを支援し、中小企業グループの生産性向上を図ります。 * 企業間データ型:上限2000万円 補助率1/2 * 地域経済牽引型:上限:1,000万円 補助率:1/2 (注)補助率は先端設備等導入計画、経営革新計画を取得して一定の要件を満たせば補助率が2/3へ引き上げ	設備投資	当初:50億円	当初:70億円 (概算要求)	例年通りであれば、 1次:2020年4月頃	未定 昨年は和歌山県中小企業 団体中央会(通称:中央会)	2019年は 69%	http://www.chuokai-wakayama.or.jp/chuokai/news/news-detail.php?no=300	関連サイトは和歌山県中央会の前回公募開始発表記事。
IT導入補助金	日々の経理を効率化する会計ソフト・顧客情報等を一元管理するクラウドシステム等のITツールの導入を支援します。 * 補助上限額:450万円、補助率:1/2 (注)申請においては、ITベンダー等のIT導入支援事業者が代行申請。	ITツール (ソフトのみ、ハードは対象外)	100億円	未定	例年通りであれば、 1次公募:2020年4or5月頃 2次公募:2020年7月頃	未定 昨年は一般社団法人サー ビスデザイン推進協議会	不明	https://www.it-hojo.jp/	関連サイトは前回のIT導入補助金特設サイト
小規模事業者持続化補助金	小規模事業者が、商工会・商工会議所と一体となって経営計画を作成し、取り組む販路開拓(例:看板作成、HP作成、チラシ作成)等を支援します。 * 補助上限50万円、補助率2/3	販路開拓費用(販促費、設備など)など多岐に渡る	200億円	未定	例年通りであれば、 2020年3月頃	未定 昨年は 商工会・中小機構 商工会議所	2019年は 90%ほど	https://h30.jizokukahojokin.info/	関連サイトは前回の補助金特設サイト。採択事例サイトは下URL。 https://www.mirasapo.jp/features/policy/vol75/
事業承継補助金	事業承継、M&Aをきっかけとして、新しいチャレンジを行う事業者に、その取組にかかる経費を最大1,200万円まで補助します。 ①経営者交代タイプ ・上限200万円(事業転換の場合は600万円)、補助率:2/3、1/2 ②M&Aタイプ ・上限600万円(事業転換の場合は1200万円)、補助率:2/3、1/2	設備投資・販路拡大など多岐に渡る	20億円	未定	例年通りであれば、 1次公募:2020年4月頃 2次公募:2020年7月頃	未定 昨年は一般社団法人サー ビスデザイン推進協議会)	2019年1次は 事業承継=79% M&A=55%	https://www.shokei-hojo.jp/	関連サイトは前回の補助金特設サイト
ミラサポ専門家派遣事業 (無料)	よろず支援拠点や地域プラットフォーム(地域PF)が、個々の中小企業・小規模事業者の経営課題に応じた専門家を原則3回まで(事業承継に係る課題の場合に限り原則5回まで)無料で派遣します。				随時受け付け	よろず支援拠点、地域PF (商工会議所・商工会、禁輸 機関など)		https://www.mirasapo.jp/specialist/index.html	関連サイトはミラサポの無料専門家派遣ページです。
事業継続力強化計画	中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が認定する制度です。認定を受けた中小企業は、税制優遇や金融支援、補助金の加算などの支援策が受けられます。				随時受け付け	各地区の経済産業局		https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/antei/bousai/keizokuryoku.htm	関連サイトは中小企業庁HPの特設サイトです。
経営力向上計画	中小企業・小規模事業者等は事業分野指針に沿って「経営力向上計画」を作成し、国の認定を受ける事により、税制や金融支援等の支援を受ける事ができます。また特定の補助金への申請の際、優遇(加算)されます。				随時受け付け	各担当の省庁		http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kvoka/index.html	関連サイトは中小企業庁HPの特設サイトです。
先端設備等導入計画	「先端設備等導入計画」は、中小企業・小規模事業者等が、設備投資を通じて労働生産性の向上を図るための計画です。認定を受けた中小企業の設備投資に対して、新規設備投資に対する固定資産税が3年間原則ゼロになります。特定の補助金申請において優遇(加算)されます。				随時受け付け	各自自治体		http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/seisansei/index.html	関連サイトは中小企業庁HPの特設サイトです。
経営革新計画	「経営革新計画」とは、中小企業者が作成する、新商品の開発や新たなサービス展開などの取り組みと具体的な数値目標を含んだ3年から5年のビジネスプランのこと。都道府県などに申請して承認を受けると、政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例、課税の特例等の支援措置の対象になります。特定の補助金申請において優遇(加算)されます。				随時受け付け	各都道府県		https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/kakusin/top.html	和歌山県の申請先は県の企業振興課 関連サイトは企業振興課の特設サイトです。

(注)上記の主要補助金は単年度補助金です。故に、公募があると100%確定したものではありませんが、現段階でほぼ間違いなく公募があると予想しております。公募時期については作成者の予想になりますので、前後する可能性は大いにあります。ご注意ください。

*** 2020年に予想される和歌山県・わかやま産業振興財団の主要補助金 ***

2019年9月作成：和歌山県よろず支援拠点 矢埜

名称	概要 (2019年の公募概要)	補助対象	予算額	公募開始(予想)	昨年の申請窓口	採択率	関連サイト	注記
元気ファンド (地域資源活用事業)	「活力あふれる元気な和歌山県」を目標とし、「地域経済を支える中小企業を育成・振興し、足腰の強い地域産業の創出」を実現するため、中小企業者等が行う地域資源を活用した新商品・新サービスの開発などに対し助成します。補助額は「地域資源活用事業A」50万円以上100万円以内、「地域資源活用事業B」100万円以上600万円以内。補助率2/3以内。	新商品開発		2019年12月予想	わかやま産業振興財団		http://www.yarukiouendan.jp/topics/20181203/20026/	関連サイトは前回の公募サイトになります。
農商工連携ファンド	中小企業者等と農林漁業者と、通常の商取引関係を超えて協力し、農林漁業者だけ、商工業等を営む中小企業者だけでは難しかった商品やサービスの開発などを支援します。補助額は50万円以上500万円以内。補助率2/3以内。	新商品開発		2019年12月予想	わかやま産業振興財団		http://www.yarukiouendan.jp/noshoko.html	
地場産業ブランド力強化支援補助金	コーディネーター、アドバイザー又はデザイナー等(以下「外部専門家」という。)を招へいし、新商品・新サービスの開発などによる新しいブランドづくりのため、事業計画の策定(事業計画策定支援事業)から試作品製作や販路開拓(新ブランド確立支援事業)まで一貫した取り組みを補助の対象とします。補助額は企業単独で(最長3年間で)最高1000万円。企業グループは(最長3年間で)最高2000万円。	新ブランド確立への取り組みを支援するため、新商品・新サービスの開発、試作品製作、展示会への出展等。		毎年4月～5月頃	和歌山県企業振興課		http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/iibaburando.html	食品関連業種は対象外。地場産業で新ブランドを立ち上げを検討中の事業者向け。
中小企業省エネ対策促進事業費補助金(通称:県の省エネ補助金)	県内の中小企業者の省エネルギー対策を促進するため、中小企業者等が実施する効果的な省エネ設備の導入及び熱損失対策等に要する経費の一部を予算の範囲内において補助します。1件あたり100万円を限度。補助率1/3。	設備投資		未定(6月か7月か?)	和歌山県産業技術政策課		https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/d00201635.html	補助金申請の要件として、一般財団法人省エネルギーセンターによる省エネルギー診断を受ける必要あり。
先駆的産業技術研究開発支援補助金	「和歌山県新技術創出推進条例(平成21年10月施行)」に基づき、卓越した新技術の創出を推進することにより、先端的な新たな産業の振興と既存産業の高付加価値化を図り、活力あふれる本県経済を実現するための方策を定めた「和歌山県産業技術基本計画(平成27年10月改定)」を策定しました。本事業は、基本計画に基づき、国内外の市場において今後高いニーズが見込まれる県内企業等が取り組む先行特許や類似商品がない、他に先駆けた研究開発に支援を行います。補助額は最高2000万円。(何年でも)補助率は2/3以内。	新商品研究開発		毎年4月～5月。	和歌山県産業技術政策課		http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/senku/senku.html	
紀の国わかやま戦略的成長力強化分野雇用創造プロジェクト関連の補助金	和歌山県では、戦略産業分野に位置付けた「ロボット等加工・組立技術」、「医療・福祉」、「航空・宇宙」、「化学」、「バイオ・食品」、「日用品」分野への支援に取り組むことで、企業の成長力を強化し、安定的かつ良質な雇用の創出を図っていきます。当事業推進のため複数の補助金を公募しています。	雇用関連の経費、その他		2020年年4月～	わかやま産業振興財団(紀の国わかやま戦略的成長力強化分野雇用創造プロジェクト)		http://www.yarukiouendan.jp/senpro/	
成長企業支援補助金(中核人材導入)	人的資源の充実により成長が期待できる県内の中小企業者が、各部門の中核をなす人材を導入するに要する費用(有料職業紹介事業者に支払うマッチング手数料等)を助成するものです。補助額は100万円以内。補助率は2/3以内。	雇用関連の経費		2020年4月～	わかやま産業振興財団(和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点)		http://www.yarukiouendan.jp/professional/index.html	
UIJターンによるプロフェッショナル人材確保のためのお試し雇用補助金	県内に事業所等を有する中小企業が首都圏等からUIJターンにより競争力強化に必要な人材を確保するにあたって、正式採用するに至るまでの「お試し雇用」※にかかる費用に対して、経費の一部を補助します。補助額は100万円以内。補助率は1/2以内。	雇用関連の経費		2020年4月～	わかやま産業振興財団(和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点)		http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/060600/purofesvnonaruzinnzai.html	
和歌山市ビジネスチャンス創出支援補助金	和歌山市では、中小企業者のみなさんが、国内・海外見本市等への自社製品の出品、自社製品の開発・改良、自社新製品PR用パンフレット等の作成を行う場合に必要とする経費の一部について、予算の範囲内で補助金を交付します。	販路開拓 販売促進		毎年4月開始～	和歌山市産業交流局 産業部 商工振興課		http://www.city.wakayama.wakayama.jp/1016047/sanyoukigyousien/1017324.html	和歌山市にある事業者のみが対象。

(注)上記の情報は2019年9月時点で公表されている情報を基に作成しております。補助金によっては公募がない場合もありますので、ご了承ください。